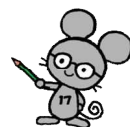


# 学力定着に向けた「高知これ単」活用法

## ～「高知家まなびばこ」のオンライン教材を活用して～



授業や帯タイム、家庭学習でどんどん活用しましょう!!

学習支援プラットフォーム  
「高知家まなびばこ」トップページ

ここから  
入るよ!

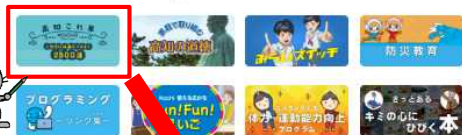


### Step 1: 単語をどんどん学習しよう!

ユニット1～36までカテゴリ別に収録されています。意味や例文だけでなく、**音声**を確認することもできます。(iPadでも対応可)



「高知これ単」  
をクリック



教科書の単元と関連させて学習させると、  
より効果的です!

教科書との関連一覧表 ※①第1学年 ②第2学年 ③第3学年

高知これ単	2500語	開隆堂
1	あいさつ・自己紹介	① Program 1, 2, 3
2	自己紹介	① Program 1, 2, 3
3	身のまわりのもの・たずねる表現	① Program 4
4	身のまわりのもの・数を表す表現	① Program 4, Word Web 1
5	身のまわりのもの・誕生日・日付	① Program 7, Word Web 3
6	(日常) すること・曜日・時などを表す表現	① Word Web 2, アクションコーナー
7	ものや人を説明する表現・職業	① Program 4, 5
8	ものや人を説明する表現・職業	① Program 5
9	学校にかかわる単語・表現	① Power-up 3
10	様子・状態や天気を表す単語・表現	① Word Web 2
11	交通・町の中・道案内の単語・表現	① Power-up 3
12	時や場所などを表す単語・表現	① Program 9, Word Web 3
13	食にかかわる単語・前置詞	② Power-up 3, Word Web 4
14	食にかかわる単語・人称代名詞	② Program 3, Word Web 1
15	自然にかかわる単語・基本動詞	② Program 4
16	自然にかかわる単語・基本動詞	② Program 4
17	文化にかかわる単語・基本動詞	② Program 6
18	文化にかかわる単語・基本動詞	② Program 6
19	人物・歴史にかかわる単語・基本形容詞	② Program 8
20	人物・歴史にかかわる単語・基本形容詞	② Program 8
21	外国・異文化とのかかわりに関する単語・基本形容詞	② Program 7
22	外国・異文化とのかかわりに関する単語・基本形容詞	② Program 7
23	産業にかかわる単語・基本副詞	② Program 5
24	産業にかかわる単語・接続詞・助動詞・代名詞	② Program 2, 5
25	情報伝達・テクノロジーに関する単語・受け身で使う過去分詞	③ Program 7
26	相手に意見・考えを伝える単語	③ Our Project 7
27	環境に関する単語・完了形で使う過去分詞	③ Program 6
28	描写や評価・感想を伝える単語・て終わる副詞	③ Program 4
29	経済に関する単語・数を表す単語	③ Program 5
30	感情や抽象的な概念を表す単語	③ Program 3
31	政治・社会に関する単語	③ Reading 2
33	健康・医療に関する単語	③ Program 2

### 3種類の定着確認問題

- 単語チェック問題
- 文章読解問題
- 自己表現問題



練習した語彙を使用して、「読むこと」と  
「書くこと」にもチャレンジできます!

付属CD-ROMのデータを印刷して、紙で  
配付することもできます。  
また、「高知家まなびばこ 教職員ポータル  
サイト」→「小中学校課」→「英語教  
育」の中にあるデータを活用すると、  
Google「クラスルーム」を使ってオン  
ラインで配付することもできます。



## Step 2: 定着度を確認しよう！

定着度チェック問題（単語チェック）、チャレンジ問題①（文章読解）、チャレンジ問題②（自己表現）、の3種類の問題があります。  
自動採点機能により、解答を送信すると、採点結果と解答例をすぐに確認することができます。



### 定着度チェック問題「語彙」〔難易度★〕

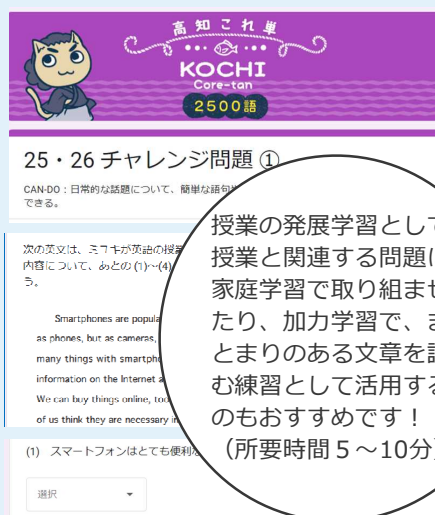
各ユニットごとに、英語→日本語の問題5問、日本語→英語の問題5問、合計10問、選択式で出題されます。

開いてみると…



### チャレンジ問題①「読解」〔難易度★★〕

ユニット2つごとに1つ、各学年6回分あります。該当ユニットの語彙と、それまでの既習語彙を用いた英文を読んで、選択式の問いに答える問題が出題されます。語彙の「意味」や「使われ方」、「使用場面」などを学習することができます。



### チャレンジ問題②「表現」〔難易度★★★〕

ユニット2つごとに1つ、各学年6回分あります。該当ユニットの語彙と、それまでの既習語彙を用いて、自分の考えや気持ちを書く問題が出題されます。生徒が書いたものは、お互いに読み合ったり、全体共有する機会を持つと、さらに効果的です。

